

令和 2 年 6 月 1 9 日
市民環境常任委員会資料
産業地域振興部文化スポーツ課

令和元年度宇治市文化会館の指定管理者事業報告について

宇治市指定管理者の指定の手續等に関する条例施行規則第 1 1 条に
基づき、別紙のとおり報告いたします。

令和元年度指定管理事業報告書

令和2年5月30日

施設名	宇治市文化会館
団体名	公益財団法人宇治市文化センター
代表者名	理事長 土屋 炎

(1) 業務実施状況報告(令和元年度)

【管理運営の方針と結果】

宇治市文化会館の設置目的及び施設の公共性を十分理解し、「宇治市文化会館の管理に関する基本協定書」「宇治市文化会館管理運営業務仕様書」に基づき、文化会館運営事業（文化会館貸館利用の管理運営）及び文化センター施設管理事業（文化センター全館の施設・設備の保守保全）を実施し、市民の文化芸術活動をはじめ施設利用者の諸活動の円滑な実現に努めた。

【文化会館運営事業】

文化会館利用案内広報の見直しや関連施設（ホール以外の施設）の個別利用の促進、利用相談機能の向上など、これまで取り組んできた業務改善成果の維持向上を図るため、引き続き、職員のスキルアップや平成29年度に確立した「利用担当者制」の円滑運用、業務運営マニュアルの整備に取り組み、管理運営実務を行う事務局体制の強化を推進し、文化会館の適正管理と利用者の円滑な催物の実現に努めた。なお、新型コロナウイルス感染拡大防止のため2月下旬以降は多くの利用が取消になった。

利用件数

施設	令和元年度	平成30年度	平成29年度
大ホール	122件 (うち新規等 16件)	126件 (うち新規等 7件)	134件 (うち新規等 11件)
小ホール	151件 (うち新規等 30件)	160件 (うち新規等 22件)	132件 (うち新規等 18件)
関連施設	794件	872件	846件

- ❖ 財団が開催する公演等開催事業（自主文化事業）の利用を含む
- ❖ 利用件数の算定・・・・・・・・・・・・・・・・・・1催物につき2日利用した場合は2件として算定
- ❖ 新規等・・・・・・・・・・・・・・・・・・直近3ヶ年度連続利用以外の利用
- ❖ 施設の利用人数、利用日数、利用率・・・・・・・・(2)施設利用状況報告のとおり

【文化センター施設管理事業】

引き続き、施設・設備の保守・保全業務を専門業者に委託し、文化センターの適正・効率的な施設管理を行うとともに、食堂喫茶、飲物自動販売機、館内案内表示などの設置により来館者の利便に努めた。

施設・設備の経年劣化に対応し、特に施設・設備の安全・快適性の保持と機能保全を優先して迅速かつ計画的な修繕を実施し、文化センター施設・設備の保全に努めた。

改正健康増進法に基づき7月1日から文化センター敷地の全面禁煙を実施し、来館者動線を外して指定喫煙所（2ヶ所）を設置した。

令和元年度指定管理者施工修繕等

施工区分	施工箇所	施工内容	施工月
計画修繕	全館	消防設備更新（誘導灯電源）	6月
	市民広場	広報板照明設備更新	8月
	1階通用口	広報板更新	8月
	大ホールホワイエ	喫煙所目隠しシート設置	8月
	中央公民館会議室他	床剥離修繕、ワックス掛け	8月
	駐車場	路面表示更新、路面補修	9月
	駐車場	照明灯改善（LED化）	12月
	館外指定喫煙所	ソーラー照明灯設置	12月
	中庭	花壇柵設置	2月
緊急修繕	大ホール舞台	スポットライト修繕	7月
	中央公民館トイレ、実習室	排水管つまり修繕、給水栓取り換え	9月
	機械室	冷凍・冷温水機修繕	2月
	その他緊急修繕	自動扉修繕、照明灯修繕など10件	-

【施設の平等利用の考え方と実施した対策】

宇治市文化会館条例及び同条例施行規則に基づき利用手続の公平公正に万全を期すとともに、利用案内冊子、ホームページ、利用相談などにより利用手続、利用方法の十分な周知に努めた。

【令和元年度の取組】

前年度に同じ

【平成30年度の取組】

前年度に同じ

【平成29年度の取組】

関連施設の個別利用に係る「一斉受付方式」を導入するとともに、一斉受付時における申請日数を月間5日以内に制限し施設の平等利用に努めた。平成28年度から
利用案内冊子の全部改訂、ホームページ利用案内のリニューアルにより、利用の流れに沿って利用手続や利用方法を分かりやすく周知した。平成28年度から

【施設管理状況】1. 利用拡大の取組結果

【令和元年度の取組】

前年度に同じ

【平成30年度の取組】

新規申請者等に施設・設備を十分周知するとともに、概算費用の算定、舞台運営や施設利用に係る技術的助言などきめ細かな利用相談体制の確立に努めた。

利用日程が重複する申請については、自主文化事業の日程変更など、可能な限りの利用調整を行い利用拡大に努めることにした。

【平成29年度の取組】

文化会館使用料免除制度の導入 平成25年度から

宇治市、公益財団法人宇治市文化センターの利用に係る使用料の免除

文化会館利用案内広報の見直し 平成27年度・28年度から

利用案内冊子の全部改訂、ホームページのリニューアル、施設空き情報の充実

利用手続の見直し、利用相談機能の向上（平成27年度・28年度から）

電話等による仮申込の新設、利用変更に係る取扱いの見直し

関連施設の個別利用に係る受付期間の変更及び一斉受付方式の導入

利用担当者制の導入によるコーディネート機能の向上

【取組結果】

ホール利用

利用者の固定化、休日集中化の傾向があるが、使用料免除制度の導入により宇治市立学校の平日利用が増加した。

ホームページのリニューアル、施設空き情報の充実、仮申込の新設により、宇治市外からの新規利用者及びリピート利用者が増加した。

関連施設個別利用

一斉受付方式の導入により平成28年度から大きく増加した。

【施設管理状況】2. 広報実施結果

1 文化会館利用案内広報

【令和元年度の取組】

前年度に同じ

【平成30年度の取組】

前年度に同じ

【平成29年度の取組】

文化会館利用案内冊子の全部改訂、ホームページのリニューアルを行い、利用の流れに沿って利用手続や利用方法を分かりやすく説明するとともに、施設概要、利用費用、交通アクセスなどを掲載した。平成28年度から

ホームページにホール空き情報（常時）、関連施設空き情報（一斉受付1週間前）、文化会館使用料助成事業の案内、路線バス時刻表、駐車場混雑日程などを掲載し、利用者への情報提供に努めた。平成28年度から

2 文化会館催物案内広報（貸館催物案内）

【令和元年度の取組】

貸館催物案内を掲示するため市民広場広報板をリニューアルした。

貸館催物案内、文化センター全館の「本日の催物案内」を掲示するため、駐車場からの動線に催物案内板を新設した。

引き続き、利用者の希望により「文化会館だより」とホームページに催物案内を掲載した。

【平成30年度の取組】

前年度に同じ

【平成29年度の取組】

利用者の希望により文化会館だより及びホームページに催物案内を掲載し、貸館催物の情報提供に努めた。

【施設管理状況】3. 職員配置状況

【令和元年度】

事務局長、事務局次長兼管理主幹、事業主幹、主査、事務局員4人 計8人

【平成30年度】

前年度に同じ

【平成29年度】

事務局長、事務局次長、管理主幹、事業主幹、事務局員4人 計8人

【施設管理状況】4. 地域、関係機関、団体、登録団体等との連携結果

文化会館運営、文化センター施設管理について、関係団体及び文化センター各館との連携に努めた。

【令和元年度の取組】

前年度に同じ

【平成30年度の取組】

前年度に同じ

【平成29年度の取組】

京都府公立文化施設協議会

研修会、研究会等（年4回開催）・・・会館運営に係る研修・研究・情報交流

宇治市芸術文化協会との懇談会

毎年1回開催・・・・・・・・・・活動情報の交流、文化芸術振興及び会館運営に係る意見交換

文化センター施設長会議

毎月1回開催・・・・・・・・・・施設管理に係る連絡調整、各館催物情報の共有

【施設管理状況】5. トラブル対応、防犯、防災対策状況

1 混雑時のトラブル防止対策

【令和元年度の取組】

前年度に同じ

【平成30年度の取組】

前年度に同じ

【平成29年度の取組】

公共交通機関による来館呼びかけ、駐車場混雑の積極的広報 平成28年度から
会場整理員の配置（利用者負担）

混雑情報の提供（文化センター各館に掲示、ホームページに掲載）平成28年度から
地元自治会、近隣商業施設へ混雑情報提供（毎月1回）平成28年度から

2 防犯対策

【令和元年度の取組】

前年度に同じ

【平成30年度の取組】

前年度に同じ

【平成29年度の取組】

施設監視カメラの設置

警備業務の委託（夜間警備員配置、深夜巡回警備、機械警備）

3 防災対策

【令和元年度の取組】

入場者の協力を得て文化センター自衛消防隊の大規模避難誘導訓練を実施（300名参加）

文化センター消防計画更新

文化センター自衛消防隊の消防通報訓練、非常放送訓練、初期消火活動訓練を実施（1回）

【平成30年度の取組】

文化センター消防計画更新

文化センター自衛消防隊の消防通報訓練、非常放送訓練、初期消火活動訓練を実施（2回）

【平成29年度の取組】

入場者の協力を得て文化センター自衛消防隊の大規模避難誘導訓練を実施（500名参加）

文化センター消防計画更新

文化センター自衛消防隊の消防通報訓練、非常放送訓練、初期消火活動訓練を実施（2回）

4 来館者救護

【令和元年度の取組】

A E D設置（使用0件）
来館者応急救護（6件） 救急車出動要請（3件）

【平成30年度の取組】

A E D設置（使用0件）
来館者応急救護（7件） 救急車出動要請（2件）

【平成29年度の取組】

A E D設置（使用0件）
来館者応急救護（5件） 救急車出動要請（3件）

【施設管理状況】6. 利用者要望の把握状況及び実施

受付窓口や施設長会議などにおいて、文化会館運営及び文化センター施設管理に関する苦情・要望を把握し、必要に応じて宇治市と協議しながら改善に努めた。

要望・苦情件数

年度	件数	主な内容
令和元年度	8件	施設改善要望（トイレ改善2、駐車場改善3） 駐車場混雑苦情3
平成30年度	6件	喫煙所撤去要望1 附属設備劣化苦情（イス2） 駐車場混雑苦情3
平成29年度	11件	附属設備充実要望（パーテーション1） 施設改善要望（トイレ改善2、駐車場改善1、楽屋リニューアル1） 附属設備劣化苦情（イス1） 駐車場混雑苦情5

【サービス向上の取組内容】

【令和元年度の取組】

市民広場広報板をリニューアルして、利用者に貸館催物案内を掲示できるスペースを提供した。
駐車場の動線に「本日の催物案内板」を新設するとともに、文化センター通用口広報板をリニューアルし、来館者に文化センター全館の催物情報などの提供に努めた。

駐車場路面表示の更新

駐車場照明灯照度の改良（LED化）

利用者の希望により「文化会館だより」とホームページに催物案内を掲載

【平成30年度の取組】

小ホール楽屋5の内装リニューアル

駐車場の駐車枠ラインの再整備

館内案内表示の増設

利用者の希望により「文化会館だより」とホームページに催物案内を掲載

【平成29年度の取組】

大ホール楽屋4の内装リニューアル

駐車場照明灯照度の改良（LED化）

文化センター催物案内板のリニューアル（市内15基）

食堂・喫茶テーブル、椅子の更新（委託事業者負担）

利用者の希望により「文化会館だより」とホームページに催物案内を掲載

【管理経費縮減の具体策と結果】

【令和元年度の取組】

駐車場照明灯のLED化により消費電力の縮減に努めた。
事務用システムを継続使用する再リース契約を更新しリース費用の大幅縮減に努めた。(会計・給与システム)

【平成30年度の取組】

夜間利用管理体制の見直し及び時間外勤務届の新設により時間外勤務の縮減に努めた。
事務用システムを継続使用する再リース契約を更新しリース費用の大幅縮減に努めた。(オンラインチケット販売システム)

【平成29年度の取組】

電気機械設備保守管理委託契約に係る業務内容の見直しにより別途発注業務を縮減した。
事務用機器や事務用システムを継続使用する再リース契約を更新し、リース費用の大幅縮減に努めた。(複写・FAX複合機、施設予約管理システム)

光熱水料使用状況

項目	電気		ガス		上下水道	
	使用量 (kWh)	料金 (円)	使用量 (m ³)	料金 (円)	使用量 (m ³)	料金 (円)
令和元年度	735,982	19,188,717	61,599	6,098,234	4,993	2,723,313
平成30年度	689,491	18,303,512	54,014	5,725,802	5,361	2,923,356
平成29年度	708,851	18,615,517	61,356	5,801,136	4,438	2,392,764

【管理能力】職員研修計画と実施状況

重点取組として、利用相談機能の向上、税務・経理・設備管理など専門的事務の適正処理、災害など非常時対応力の向上及び自主文化事業の効果的運営を図るため、関係研修や訓練などを通じて事務局職員の人材育成に努めた。

【令和元年度の取組】

研修会・説明会参加
 全国公立文化施設協会研究大会(1名参加)、京都府公立文化施設協議会研修会(1名参加)
 京都府公立文化施設協議会課題研究会(2名参加)
 京滋舞台芸術事業協同組合研修会、劇場・音楽堂職員舞台芸術研修会(各1名参加)
 労働保険説明会、電気講習会、年金・健康保険研修会(各1名参加)
 法人税法説明会、消費税軽減税率説明会、年末調整説明会(各1名参加)

文化センター自衛消防隊訓練
 5月 入場者協力による大規模避難誘導訓練(自衛消防隊15名、入場者300名参加)
 3月 消防通報訓練、非常放送訓練、初期消火訓練(非事前告知訓練 自衛消防隊8名参加)

日常職場研修
 前年度に同じ

自己目標管理の試行
 前年度に同じ

【平成30年度の取組】

研修会・説明会参加
 京都府公立文化施設協議会研修会(2名参加)
 防火管理講習会、AED更新講習会、電気講習会(各1名参加)
 労働保険説明会、法人税法説明会、年末調整説明会(各1名参加)

文化センター自衛消防隊訓練
 消防通報訓練、非常放送訓練、初期消火訓練など(2回 延19名参加)

<p>日常職場研修 前年度に同じ 自己目標管理の試行 職員が組織目標に沿って業務達成目標を設定する自己目標管理を試行し、業務の計画的推進と業務内容の工夫改善に向けた意識向上に努めた。</p> <p>【平成29年度の取組】 研修会・説明会参加 京都府公立文化施設協議会研修会（1名参加）法人会計講座、公益法人講座（各1名参加） ビジネスマナー研修会（2名参加） 労働保険説明会、法人税法説明会、年末調整説明会（各1名参加） 文化センター自衛消防隊訓練 5月 入場者協力による大規模避難誘導訓練（自衛消防隊22名参加 入場者500名参加） 2月 消防通報訓練、非常放送訓練、初期消火訓練（12名参加） 日常職場研修 朝礼、職場会議における日常研修の実施（業務知識、接遇対応、安全管理など）</p>
<p>【個人情報保護措置と実施状況】</p> <p>個人情報保護規程に基づき個人情報保護に万全を期した。</p> <p>【令和元年度の取組】 前年度に同じ</p> <p>【平成30年度の取組】 前年度に同じ</p> <p>【平成29年度の取組】 個人情報記載文書の施錠保管 メール・FAXによる個人情報記載文書の原則送信禁止 委託契約書における個人情報保護義務の明文化 事務様式の見直しによる不要な個人情報の収集禁止</p>
<p>【情報公開対応と実施状況】</p> <p>情報公開規程に基づき対応（開示請求事例なし）</p>
<p>【その他】 特記事項</p> <p>1 新型コロナ感染拡大防止に向けた取組 新型コロナウイルス感染拡大防止に向け、消毒液の設置や館内へのポスター掲示等で注意喚起に努めた。また、施設利用の取消について利用者に丁寧に周知を行った。</p> <p>2 自主文化事業の推進 音楽、芸能、映画などの優れた文化芸術の鑑賞機会を広く提供するとともに、地域に根差した文化芸術の振興を図るため、鑑賞機会提供事業、参加創造事業、普及啓発事業の3つの区分により公演等開催事業を実施するとともに、市民の文化芸術の普及向上に寄与する市内の団体・サークルに文化会館使用料を助成した。</p>

(2) 施設利用状況報告(令和元年度)

【施設利用状況】1. 入館(場)者数(財団の公演等開催事業入場者を含む)									
施設別利用人数実績									(単位:人)
施設区分	大ホール	小ホール	リハーサル室	練習室1	練習室2	練習室3・4	展示集会室	その他	計
令和元年度	82,123	31,367	3,908	570	2,995	229	1,951	3,010	126,153
平成30年度	87,171	35,541	5,768	810	3,552	387	1,625	2,340	137,194
平成29年度	93,818	35,176	5,049	1,334	2,563	340	2,135	2,099	142,514

【施設利用状況】2. 貸館状況(財団の公演等開催事業利用を含む)									
ホール供用日数・利用日数・利用率実績									
施設区分	大ホール			小ホール			ホール全体		
	供用日数	利用日数	利用率	供用日数	利用日数	利用率	供用日数	利用日数	利用率
令和元年度	299	112	37%	302	142	47%	303	186	61%
平成30年度	290	123	42%	292	147	50%	293	205	70%
平成29年度	291	128	44%	293	130	44%	295	196	66%

関連施設供用日数・利用日数・利用率実績															
施設区分	関 連 施 設														
	リハーサル室			練習室1			練習室2			練習室3.4			関連施設全体		
	供用日数	利用日数	利用率	供用日数	利用日数	利用率	供用日数	利用日数	利用率	供用日数	利用日数	利用率	供用日数	利用日数	利用率
令和元年度	318	165	52%	318	152	48%	318	185	58%	318	80	25%	318	274	86%
平成30年度	315	205	65%	315	178	57%	315	215	68%	315	68	22%	315	288	91%
平成29年度	311	192	62%	311	196	63%	311	175	56%	311	61	20%	311	298	96%

- ❖ 供用日数・・・「開館日数」-「保守管理等のため供用を停止した日数」
- ❖ ホール全体・・・ホール全体の利用状況
 供用日数・・・両ホールとも又はいずれか一方のホールを供用した日数
 利用日数・・・両ホールとも又はいずれか一方のホールの利用を許可した日数
- ❖ 関連施設全体・・・関連施設全体の利用状況
 供用日数・・・全施設又は一部施設を供用した日数
 利用日数・・・全施設又はいずれかの施設の利用を許可した日数

使用料収納額・免除額実績		
区 分	収納額	免除額
令和元年度	21,355,120 円	11,890,900 円
平成30年度	18,801,760 円	14,122,490 円
平成29年度	18,958,670 円	14,058,320 円

(3) 管理経費収支状況報告(令和元年度) (単位:千円)

施設名		宇治市文化会館			
		予定金額	実績	内容	備考
収入	市からの 指定管理料	91,859	91,859	文化会館管理	
収入合計(A)		91,859	91,859		
支出	事務費	3,732	3,888	消耗品費 1,895 通信運搬費 1,070 備品購入費 437 印刷製本費 31 保険料 455	
	管理費	87,198	86,914	委託費 53,905 修繕費 3,515 賃借料 1,470 光熱水費 28,024	
	その他	929	1,057	会議費・旅費・燃料費・食糧 費・手数料・租税公課・負担 金	
支出合計(B)		91,859	91,859		
収支(A)-(B)		0	0		

(4) - 1 事業実施状況報告(令和元年度)

事業 = 公の施設において市が主催し指定管理者が実施する各種講座・講演会等

事業名	目的・内容	実施時期・回数
		

